

サステナビリティの波は素材原料メーカーにも

サステナブルな原料調達には企業としての社会的責務



不二製油株式会社
たん白事業部門
統括部 部長
河合 俊彦氏

原料の調達に関して、サステナビリティを重視し、環境への配慮やトレーサビリティを確保することが、「企業としての社会的責務」とする考え方が強まっている。肉に近い食感に仕上げた「粒状大豆たんぱく」や、大豆たんぱくを抽出・分離した「粉末状大豆たんぱく」などを開発・製造している不二製油の河合俊彦氏は、「弊社は食品素材メーカーなので、きちんとした原料を使ってきちんとした製品を供給する責任があります。大豆素材の全原料で、SSAP認証付き大豆を使用しているのも、そうした考えからです」と語る。

さらに大豆の未来について、「少ないエネルギー、少ない環境負荷で作れるプラントベースフードは、将来的にも有効だと確信しています。肉だけでなくさまざまな動物性資源に代わるプラントベース素材として、大豆の利用範囲はさらに広がってゆくでしょう。大豆の栄養的価値の認知度を高め、栄養健康面に着目した市場も拡大できたらと思います」（河合氏）。

大豆から見えてくる社会のかたち

サステナビリティで企業は変わる!?

「持続可能な原料調達」に率先して取り組む流通大手のセブン&アイ・ホールディングスは、2023年、アメリカ大豆のSSAP認証マークを採用した。日本サステナブル・ラベル協会代表理事の山口真奈美氏と、セブン&アイ・ホールディングス傘下のヨーク執行役員食品事業部長の西山英樹氏が、その意義と今後の展望を語った。



サステナブルな取り組みを「見える化」する認証制度

サステナビリティの波が高まる中、日本サステナブル・ラベル協会代表理事の山口真奈美氏は、「今や全世界的に、環境問題や社会的課題に対してどう配慮していくかが問われている時代」と分析する。

流通大手のセブン&アイ・ホールディングスは2019年、環境宣言「GREEN CHALLENGE 2050」を策定、公開した。同グループ傘下で食品スーパーマーケットを展開するヨーク執行役員食品事業部長の西山英樹氏は、「全国の店舗ネットワークとサプライチェーン全体で環境負荷低減を推進するために、『CO₂排出量削減』『プラスチック対策』『食品ロス・食品リサイクル対策』『持続可能な調達』の4つをテーマに掲げ、定量的な数値目標を明示しました」と話す。



日本サステナブル・ラベル協会
代表理事
山口 真奈美氏



SSAP認証マークを導入した「セブンプレミアム」シリーズのTOFU BAR

近年グローバル企業においては、環境や人権への配慮に関する取り組みを情報開示する風潮がある。「環境宣言は企業戦略としても、とても重要だと思います」と山口氏。

非常にシンボリックで分かりやすいと感じています」（西山氏）。「サステナブル認証制度」とは、世界の環境問題や社会的課題の解決に向けて、サステナブルな原料調達を実現していくための国際的な取り組みのこと。「認証を受けた製品はパッケージに認証ラベルを表示できるので、サステナブルな取り組みを『見える化』しやすいのが強みの一つです」（山口氏）。



持続可能な原材料調達や環境・社会的配慮、生物多様性につながる様々な国際認証ラベルの認知を高めるために、日本サステナブル・ラベル協会では、その総称をサステナブル・ラベルと命名した。

SSAP認証マークを付けた製品が拡大中!

日本でも広がるSSAP認証マーク



環境への負荷が少なく、サステナブルな方法で生産・管理された大豆であることを証明する認証制度で、出荷先の要望に応じて輸出時に証明書を発行する。4つのルールに基づきサステナブルに生産された大豆であることを証明する認証マークを発行し、製品への使用を認可している。

アメリカ大豆のサステナビリティ認証の4つのルール

- 1 生物多様性と生態系の維持
生産地域を制限して、森林を伐採せずに、生態系を守りながら生産する
- 2 サステナブルな生産活動
「保全耕起法」他の法律に基づき、輪作やGPS技術などを活用した精密農業を取り入れ、環境を守りながら生産活動を行う
- 3 生産農家の労働環境改善
労働者の健康と福祉に留意し、サステナブルな手法（無駄なエネルギーを使わない、肥料・農薬は最小限に正しく使う、水質を守る）で生産管理する
- 4 生産活動と環境保護の継続的改善
継続的な生産活動の改善と、環境保護の向上を目指す。これらの実現のために技術やデータを利用する



■掲載製品(以下、メーカー名50音順):アサヒコ「豆腐バー(旨み昆布・バジル・パルメザン風味)」「TOFU PROTEINシリーズ(豆腐のお肉 担々肉味噌、豆腐のお肉 麻婆厚揚げ、昔あげ 味噌漬あげ、豆腐のおやつ 杏仁豆腐)」「昔あげ、伊丹食品「手造りソフトもめん」「焼き豆腐」、小杉食品「おちびさん つゆだく納豆」、相模屋食品「たんぱく質のとれる おだし豆腐おだしやっこ/塩すだちのおだしやっこ/おかかの豆腐おだしやっこ」、セブン&アイ・ホールディングス「セブンプレミアム TOFUバー(和風だし豆腐バー、柚子胡椒風味豆腐バー、枝豆とひじきの豆腐バー、おからと枝豆の豆腐バー)」、高橋食品工業「有機納豆」、二豊フーズ「おいた大葉納豆 ジェノベーゼ風」、ベジプロフーズ「油揚げきざみ(1kg)」、保谷納豆「東京生まれの納豆」「タレたっぷり! とうもろこし納豆」、マルキン食品「元氣納豆 昆布たれ付」「元氣納豆 ひきわり昆布たれ付」「元氣納豆 香り鮭」、三好食品工業「にがりもめん」「にがりソフト」